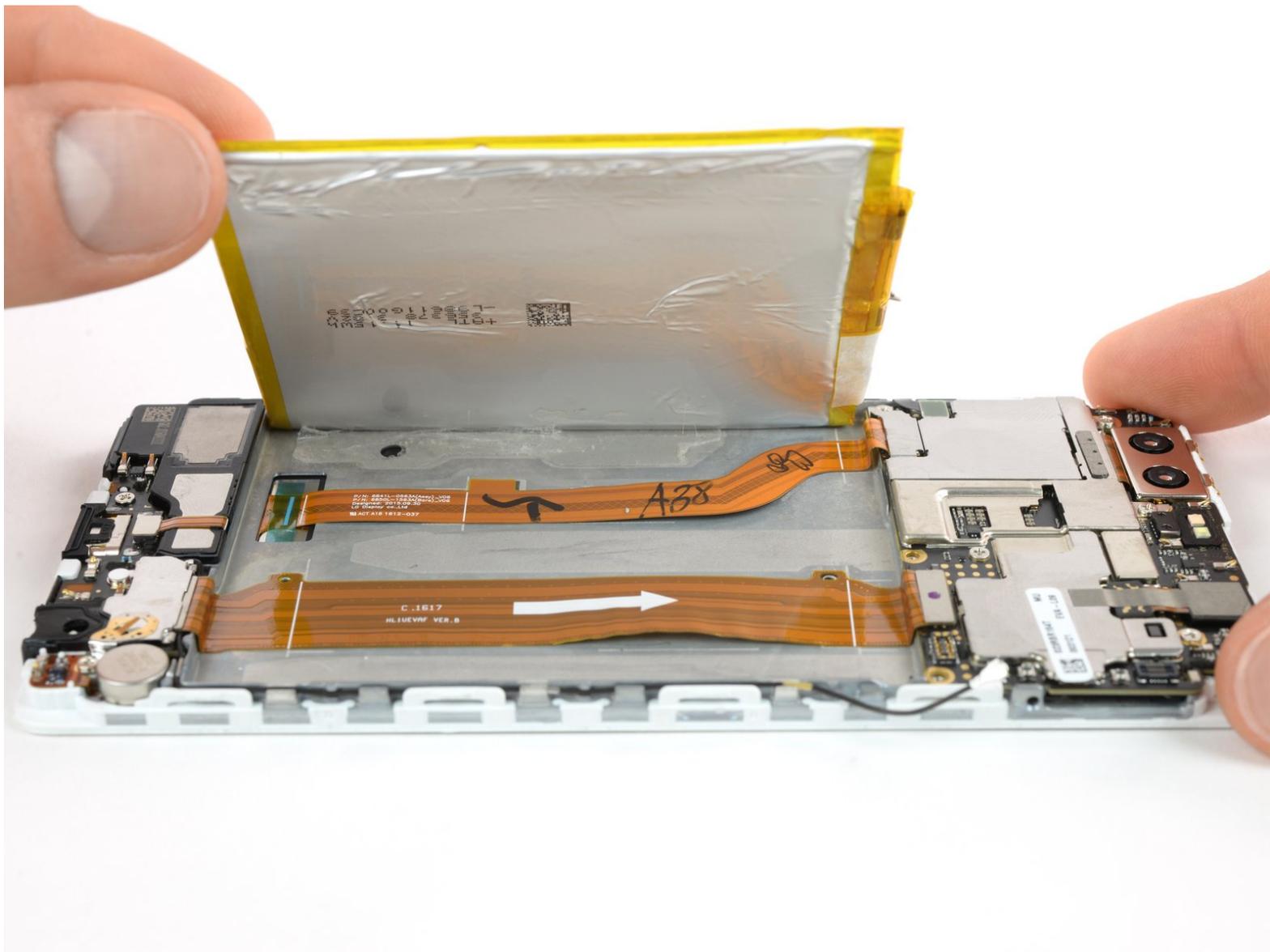




# Huawei P9 バッテリーの交換

このガイドではHuawei P9スマートフォンのバッテリーを交換することができます。

作成者: Tobias Isakeit



## はじめに

このガイドではHuawei P9スマートフォンのバッテリーを交換することができます。

”本体を解体する前にバッテリー残量を25%未満にしてください。

バッテリーに思いがけず穴が空いてしまった場合、着火や爆発する恐れがあります。

25%未満にしていた場合、危険性は低くなります。”

### ツール:

- SIMカード取り出しツール (1)
- P2 ペンタローブドライバ (1)
- ハンドル付き吸盤 (1)
- スパッジャー (1)
- プラススクレードライバ(#00) (1)
- ピンセット (1)
- iOpener (1)

### 部品:

- Huawei P10 Lite, P9, P9 Lite, and Honor 8 Replacement Battery (1)
- ストレッチリリースタイプのバッテリー用接着剤 (1)

## 手順 1 — バックカバー



- まず、スマートフォンの電源を切り、SIMカードトレイを取り出します。
  - デバイスのUSB Cポートの横、底部に留められたペンタローブP2ネジを2本外します。
- i** スクリーンが割れている場合、ガラスの破片から目を保護するため保護メガネを着用します。スマートフォンを開口するときに握りやすくするため、スクリーン上にテープを貼ることもできます。

## 手順 2



**⚠** デバイス本体ではなく、ディスプレイだけを持ち上げると、スクリーンに傷がつくことがあります。

● iSclackや吸盤ハンドルを使って、リアパネルからディスプレイユニットを引き離します。

**i** リアパネルからデバイスのアセンブリを持ち上げて取り外せない場合は、ヘッドフォンジャックの開口部にスパッジャーの先端を差し込み、アセンブリとリアパネルの間に隙間ができるまでデバイスのアセンブリを上向きに押ししてください。その後、スパッジャーを使ってパネルからデバイスアセンブリを引き抜きます。

**⚠** ケーブルが接続された状態のため、まだリアパネルを完全に取り外さないでください。指紋センサーからディスプレイユニットまで繋がったままの状態です。



## 手順 5



- 金属プレートを固定している二つの#00プラスネジを外して下さい。
- バッテリーコネクタをカバーしているプレートには二つの小さいフックが両側についています。ピンセットを使ってヒンジを外し、慎重にプレートを上むきに動かして下さい。

## 手順 6



- バッテリーコネクタの接続を外して、（作業の邪魔にならないように）折り曲げたままにします。
- EVA -L09モデルにはNFCアンテナがバッテリーに装着されています。
- ⓘ ディスプレイにアクセスするために、バッテリーを取り外すだけの場合、NFCをバッテリー上に残しておくことができます。
- ⚠ 再組み立て用が増えるとペンでバッテリー上に位置をマークしてきましょう。慎重に剥がし、アンテナを破ったり折り目を付けたりしないようご注意ください。
- ⓘ 再組み立ての際には、NFCアンテナを接続部分が合致していたバッテリー上の元あった場所に搭載します。

## 手順 7



- 接着プルタブの先端を引いて、しっかりと掴まんでください。

## 手順 8



- バッテリーは中央部分とSIMトレイ側に、合わせて3本の接着プルタブ付きで固定されています。ボタン側につけられた三つ目の粘着剤にはプルタブがついていません。

- 粘着性のある取手はゆっくりと一定の動作で引っ張って下さい。

- ① 接着タブがついている場合は、iOpener を使って接着剤を温めて少し柔らかくなったら、スパッジャーでバッテリーを持ち上げてください。

**⚠ この二つのケーブルはバッテリーのすぐ下を通っています。スパッジャーでこじ開けていく作業では、バッテリーにダメージを与えないようご注意ください。プルタブが付けられている位置を最後の写真で確認することができます。**

- ゆっくりとバッテリーをボタン側にあげて、残りの接着剤を綺麗に取り除きます。

- ☑ デバイス本体を再組み立てするときは、古い接着剤を [ストレッチリースタイプの接着ストリップ](#) もしくは [画面テープ](#)、[プレカットされた接着ストリップ](#) に交換します。

端末を再構成したい場合はこの説明を逆の順番に追って下さい。